

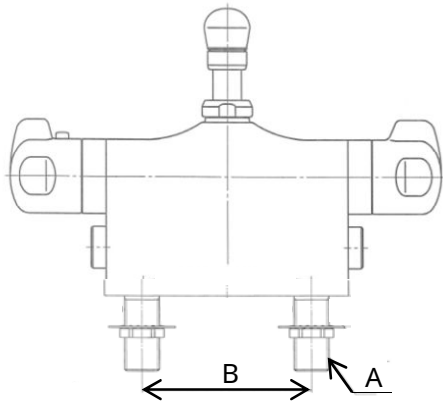
1. 対象製品

浴室用湯水混合水栓(台付)

略称：CjK 水栓

2. 標準(共通)化の部位

浴室用湯水混合水栓(台付)の標準(共通)化の部位を図1に示す。



A：給水・給湯管接続部のねじ種類と呼び径  
B：給水・給湯管接続部の距離

図1 - 標準(共通)化の部位

3. 寸法・形状

浴室用湯水混合水栓(台付)の標準寸法・形状は、表1に示す4種類のいずれかとする。

表1 - 各部位の寸法・形状

単位：mm

項目				
A：給水・給湯管接続部のねじ種類と呼び径	PJ 1 / 2			
B：給水・給湯管接続部の距離	85	100	102	120

注記：「PJ 1 / 2」は JIS B 2061(給水栓)に規定されるねじである。(単位はインチ)

4. 表示方法

印刷物・電子媒体などに、当該商品が長期使用対応部材であることを表示する。  
または、「CjK」マークを表示する。

## 5. 特記事項

### 5.1 関連部材が具備すべき条件

この基準書に合致した浴室用湯水混合水栓(台付)の取付部の寸法・形状を図2と表2に示す。

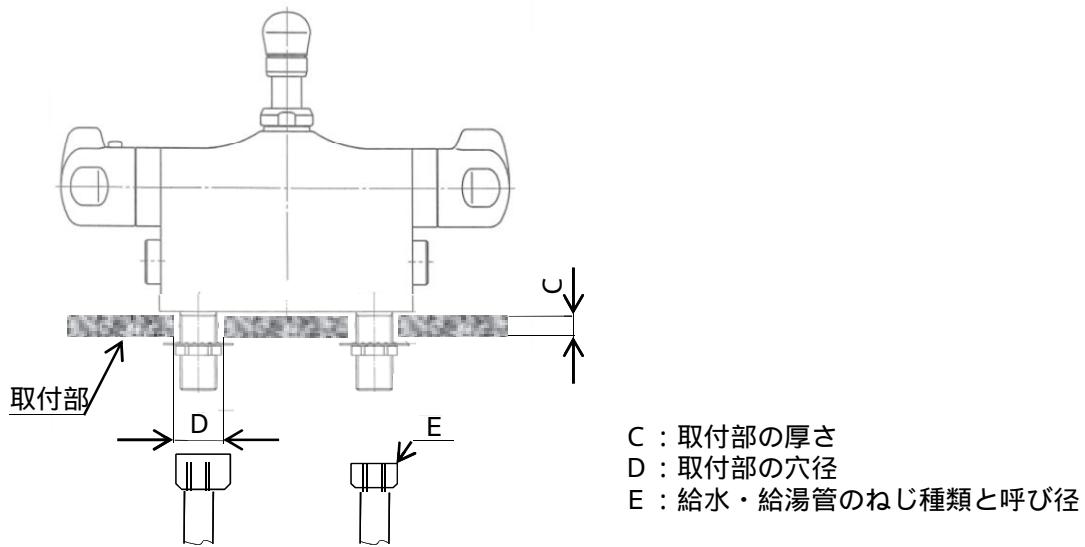


図2 - 取付部の寸法・形状

表2 - 取付部の寸法・形状

単位：mm

項目	寸法・形状
C : 取付部の厚さ	5 C 2 8
D : 取付部の穴径	2 3 D 2 4
E : 給水・給湯管のねじ種類と呼び径	R p 1 / 2 または G 1 / 2

注記：「R p 1 / 2」は JIS B 0203(管用テーパねじ)に、「G 1 / 2」は JIS B 0202 (管用平行ねじ)に規定されるねじである。(いずれも単位はインチ)

## 6. 解説

### 6.1 給水・給湯管接続部の注意事項

給水・給湯管接続部を図3に示す。ねじ長さ(F)は、取付部の厚さ(C)の最大値(28mm)、ナット・ワッシャー等の厚さ(H)を考慮し、給水・給湯管を接続するためのねじ代(I)が14mm以上確保できるように設定されなければならない。

$$I = F - (28 + H) \geq 14$$

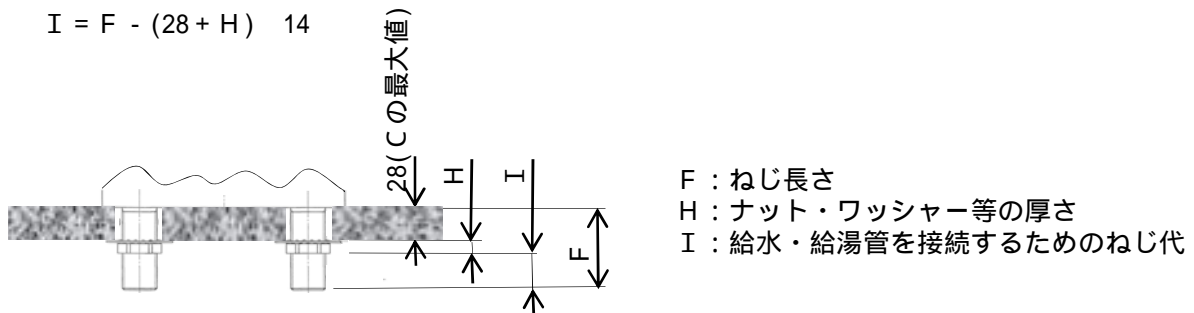


図3 - 給水・給湯管接続部

### 6.2 交換時の注意事項

交換における水道工事に関する部分は、法令等の規定に従うこと。

## 7. 共通事項

### 7.1 寸法について

寸法は基準値を示し、公差・許容差を表すものではない。